

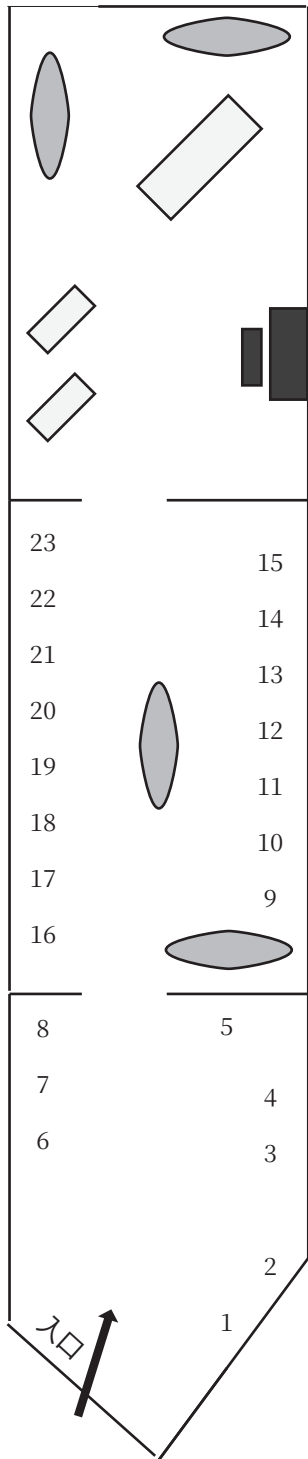
版画で辿る讃岐の名所

前期：8月22日(土)～10月25日(日)

後期：10月27日(火)～12月27日(日)

時代を超えて人々を惹きつけてやまない日本各地の「名所」。画題としても親しまれ、江戸時代の旅行ブームを機に、浮世絵では「名所絵」が盛んに描かれました。それらは現代でいう観光ガイドブックや土産物などの役割を担い、人々はまだ見ぬ土地に思いを馳せたり、あるいはかつての旅の思い出に浸ったりと、名所絵を見ることは人々の楽しみのひとつになりました。同じ場所を描いた作品であっても、描いた作家や描かれた時代によって、全く違う雰囲気を出します。

本展では、初代・歌川広重（1797-1858）や宮脇仲次郎（生没年不詳）、川瀬巴水（1883-1957）、辻一摩（1932-2024）らが讃岐の名所を描いたものを中心に、約40点の版画作品を前期・後期に分けて紹介します。名所絵の旅をぜひお楽しみください。



NO.	作者	タイトル	技法	制作年
1	辻 一摩	金毘羅絵図「重要文化財金丸座」	木版画	1983
2	辻 一摩	金毘羅絵図「高燈籠」	木版画	1983
3	辻 一摩	金毘羅絵図「浮橋とよばれた鞆橋」	木版画	1983
4	辻 一摩	金毘羅絵図「金刀比羅宮秋の大祭」	木版画	1983
5	辻 一摩	金毘羅絵図「五人百姓と櫻馬場」	木版画	1983
6	辻 一摩	金毘羅絵図「金刀比羅宮本社」	木版画	1983
7	辻 一摩	金毘羅絵図「無形文化財蹴鞠」	木版画	1983
8	辻 一摩	金毘羅絵図「奉納流し樽」	木版画	1983
9	関野 準一郎	琴平	木版画	1987
10	武田 三郎	石鎚山の朝	木版画	1979
11	川瀬 巴水	香川県和田浜	木版画	1954
12	川瀬 巴水	鯉のぼり	木版画	1948
13	川瀬 巴水	さぬき金毘羅	木版画	1948
14	川瀬 巴水	讃岐多度津	木版画	1936
15	川瀬 巴水	讃岐豊浜	木版画	1936
16	歌川 広重（2代）	諸国名所百景「讃岐五剣山」	木版画	
17	歌川 広重（2代）	諸国六十八景「阿波北泊」「讃岐津田浦」「伊予石鎚山」「土佐龍串」	木版画	1862
18	宮脇 仲次郎	錦絵讃岐名所「塩ノ江温泉」	石版画	1901
19	宮脇 仲次郎	錦絵讃岐名所「高松市繁華街」	石版画	1901
20	宮脇 仲次郎	錦絵讃岐名所「金刀比羅宮」	石版画	1901
21	宮脇 仲次郎	錦絵讃岐名所「丸亀兵營」	石版画	1901
22	宮脇 仲次郎	錦絵讃岐名所「瀬居嶋鯛網」	石版画	1901
23	宮脇 仲次郎	錦絵讃岐名所「観音寺琴弾公園」	石版画	1901

※作品のキャプションにある QR コードをスマートフォンで読み取ることで、地図上でのおよその位置を確認することができます。